

若葉区・緑区内においてイノシシの集中捕獲を実施します  
～イノシシの出没前線地域にわなを増設し、生息域の拡大防止を図ります～

千葉市では、これまで主に緑区内でイノシシが出没し、年々捕獲を強化してきましたが、若葉区内で捕獲される事例が増えつつあります。

こうした状況を踏まえ、これ以上の農作物被害や市街地への出没を防ぐため、若葉区・緑区内においてイノシシの集中捕獲を実施しますので、お知らせします。

## 1 経緯

本市の令和6年度の有害鳥獣による農作物被害額は10,508千円で、そのうちイノシシによる被害額は4,702千円と約45%を占めています。

今年度に入ってからも被害が続いているため、さらなる捕獲強化に取り組む必要があると考え、専門知識を有する農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの協力の下、現地調査を実施しました。この結果に基づき、関係機関が連携してイノシシの集中捕獲を行うこととしました。

## 2 概要

### (1) 実施主体等

#### ア 実施主体

- ・千葉市鳥獣被害防止対策協議会  
<構成>JA千葉みらい、千葉市獣友会、千葉市農業経営支援課 等
- ・千葉市環境保全課自然保護対策室

#### イ 協力先

合同会社AMAC(エーマック)

### (2) 実施期間・規模等

9月16日(火)～12月14日(日)の90日間

箱わな・くくりわな計260基程度を使用

※緑区を中心に以前から設置している約200基に加え、約60基を若葉区の以下の地域を中心に増設します。また、佐倉市と連携し、本市との市境の一部にもわなを設置します。

#### <増設する地域>

若葉区富田町、小間子町、上泉町、下泉町、古泉町、和泉町、野呂町

### (3) その他

- ・千葉市獣友会員にわなの見回りや捕獲を依頼します。
- ・わなの周辺には、注意看板を設置します。
- ・捕獲されたイノシシは暴れて危険ですので、わなには近づかないでください。

## 3 今後の方向性

本取り組みの成果によって、期間の延長や次年度以降の実施も検討していきます。

## ＜参考＞

### ○箱わな

箱型のおりの内側に餌を置いてイノシシをおびき寄せ、おりの中に入ったイノシシが蹴り糸に触ると、入口の扉が閉まる仕組みのわなです。



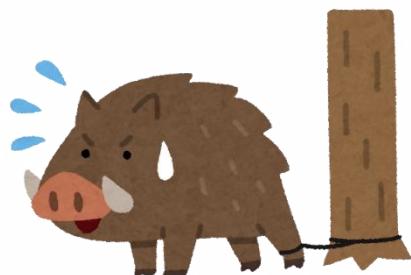
イノシシ用箱わな

### ○くくりわな

ワイヤーで作った輪によって、イノシシを捕らえるわなです。イノシシの通り道の地中にわなを埋めて設置します。イノシシが輪の中を踏むとワイヤーが締まり、足をくくります。



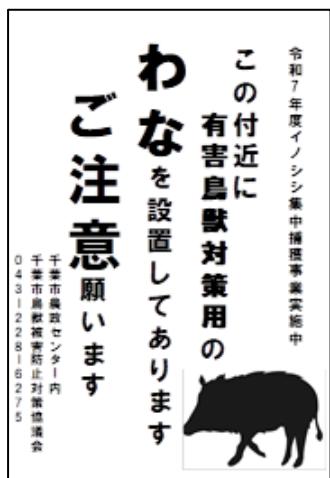
イノシシ用くくりわな



くくりわなで捕らえたイノシシイメージ

### ○注意看板

わなの設置箇所に接する道路際の、目立つ場所に表示します。



注意看板イメージ

### 問い合わせ先

【集中捕獲事業全般および有害鳥獣による農作物被害に関すること】

経済農政局農政部農政センター農業経営支援課 電話 228-6267

【有害鳥獣による生活被害に関すること】

環境局環境保全部環境保全課 電話 245-5182